

第15回全日本大学フットサル大会 栃木大会要項

1 名 称

第15回全日本大学フットサル大会 栃木大会

2 主 催

(公社)栃木県サッカー協会

3 主 管

(公社)栃木県サッカー協会フットサル委員会 栃木県フットサル連盟

4 協 賛

(予定)

5 日 程

- (1) 期 日 2019年5月5日(日)
- (2) 会 場 真岡スポーツ交流館

6 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む)に所属している選手により、本大会のために構成されたチームであること。
- (2) 前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
- (3) 外国籍選手は、1チームあたり3名までの登録を認める。但し、当該外国選手はIFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。尚、ピッチ内に2名を超えてはならない。
- (4) 選手及び役員は本大会1チームにのみ登録することができ、他の都道府県の同大会を含め、複数のチームでの登録および試合出場はできない。
- (5) 参加選手は、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- (6) チームにフットサル審判を取得している者が2名以上いること。

7 大会形式

- (1) ノックアウト方式とする。
- 但し、参加チーム数により、変更することもある。不戦勝の対戦成績は3-0とする。

8 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

- (2) 本大会の試合で退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (3) 本大会の期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (4) **選手は必ず選手証を持参すること。**

9 競技会規程

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ：原則として、40m×20mとする。(使用会場による)
- (2) ボール：日本協会公認の4号球とする。
- (3) 競技者の数：競技者の数 5名 交代要員の数 9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 2名以内
- (4) チーム役員の数：3名位以内
- (5) 競技者の用具

① ユニフォーム

ア) 日本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

ただし、2016年4月1日施行の規定で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規定による運用を認める。

第5条8〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手番号・選手名の表示
- ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両袖に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cmから8cmに変更）
- ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

イ) FP・GKともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副とも必ず携帯すること。

ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

エ) FPとして試合に登録された選手がGKに代わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一のデザインで、かつ自分自身の背番号を付けたものを着用すること。

オ) シャツ前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はGKがつけることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ユニフォーム広告掲示（回答）の写しを提出すること。

ク) オリジナルユニフォームでの参加を原則とし、各国の代表チームやプロチームのレプリカでの出場は不可とする。

ケ) 参加チームのキャプテンは、キャプテンであることを明確に示すアームバンド（キャプテンマーク）を着用してもよい。

コ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に準じる。

② シューズ

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質でできており、接地面は凹凸がなく、飴色・白色もしくは無色透明のフットサルシューズトレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもののみ使用可能とする。スパイクシューズ及びピッチ面を傷つけたり、着色するおそれのあるシューズは使用できない。

③ ビブス 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、使用しなければならない。

（ユニフォームのシャツと異なる2色のビブスを準備・携帯しなければならない。）

(6) 試合時間：

30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

※但し、参加チーム数により試合時間・計測方法の変更がある。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 準決勝までは延長を行わず、PK方式（3人）により勝敗を決定する。

PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

② 決勝のみ6分間（前後半各3分間）延長戦を行い、なお決しない時はPK方式（3人）により、勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバル

は1分間とする。

(8) ベンチ着席できる人数は、フットサル大会登録票によりあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代要員9名・役員3名を含め12名を上限とする。

選手及び役員を兼任する場合は、ベンチ入り人数において選手・役員双方に記入するものとする。

また、役員が3名を超えない場合に限り、試合に出場しない登録選手を役員として試合登録役員としてベンチ入りを認める。なお、この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装とする。

(9) 試合開始以前に提出されるメンバー表に記載され、大会登録選手で出場資格を有すると確認されている選手が、試合開始時に不在の場合は、以下のとおりとする。

① 前半キックオフ後、後半キックオフ前にピッチに到着した場合

前半は出場できず、ベンチに入ることもできない。

ハーフタイムの時間内に主審の承認を得ると、後半開始時より試合に出場できる。

② 後半キックオフ後、ピッチに到着した場合

試合に出場できず、ベンチに入ることもできない。

(10) 試合中の飲料は水のほか、スポーツドリンク、経口補水液も可とする。ただし、指定された場所でのみは認める。ピッチ内での飲水は認めない。

また、役員が3名を超えない場合に限り、試合に出場しない登録選手を役員として試合登録役員としてベンチ入りを認める。なお、この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装とする。

10 懲罰規定

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については当大会規律・フェアプレー委員会において決定する。

(2) 当大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 前項により出場停止処分を受けたとき、一次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または本大会の終了時で警告の累積が1回の際は、警告の累積は消滅する。

(4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、関東予選を懲罰規定上の同一競技会とみなし、順次消化するものとする。関東予選に出場しない場合は、当該チームの出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。

(5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は県協会フットサル委員会委員長とする。

11 参加申込み

(1) 1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。

(2) 別添の下記の書類をダウンロードし、申し込むこと。

① 登録票・参加申込書(申込み締め切り日までに 下記宮川宛メールすること。)

xxsqg509@yahoo.co.jp (半角で入力)

〒321-0932 宇都宮市平松本町770-40

(公社) 栃木県サッカー協会 フットサル委員長 宮川 進

携帯電話 090-3318-6844

② 大会参加費納入報告書 振込み明細書のコピーを添付(申込み締め切り日までに納入すること)

③ ユニフォーム広告掲示(回答)の写し(ユニフォームに広告等がある場合)

※ ② ③は監督会議に持参すること。

(3) 申込み締め切り 2019年4月20日(土) 必着

(4) 前項の申込み締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

12 参加費

大会参加費 25,000円

振込先口座：足利銀行 一条町支店 普通 3298034

公益社団法人栃木県サッカー協会（一般） 代表理事 星野 務

※ 必ず「チーム名」を明記して、申込み締め切り日までに振込のこと。

13 代表者会議・マッチコーディネーションミーティング

(1) 日時・場所 5月5日（日）9時から 会場にて行う。

参加チーム代表者1名は、参加しなければならない。

※ 代表者会議に無断で欠席・遅刻したチームの大会参加の可否は主催者の判断に委ねる。

(2) 会議に持参する物

- ① 参加申込書の原本
- ② 参加申込み振込み明細書のコピー
- ③ メンバー表（4枚セット） 2試合分 参加申込書に添付されているメンバー表を使用のこと。
- ④ ユニフォーム（正副）、ビブス

(3) マッチコーディネーションミーティング

代表者会議に併せて実施する。

14 電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子登録票の写し（写真が登録されたもの）または、選手証（写真が添付されたもの）を試合会場に持参すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

15 表彰

優勝チームを表彰する。

16 代表資格

優勝チームは、第15回全日本大学フットサル大会関東大会に県代表として、出場する義務を負う。

2019年7月6日（土） 群馬県：渋川運動公園体育館

17 その他

- ① 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責は負わない。
- ② ピッチレベルでの水分等の補給は、指定した場所でのみ認める。ピッチ内は認めない。
- ③ 本大会の試合に関する動画・写真等の権利は全て栃木県協会フットサル委員会に帰属する。
- ④ ごみはすべて各チームで持ち帰ること。また喫煙は指定された場以外ではしないこと。土足も厳禁とする。
- ⑤ 指定された場所以外では、ボールを使つての練習は禁止する。
- ⑥ 会場準備及び会場の片づけについては、大会事務局の指示に従い参加チームで行うこと。
- ⑦ 県協会および大会関係者は、参加者の負傷、傷病、障害及び会場の備品破損に対しては一切の責任を負わないものとする。（チームの責任で処理をすること。）
- ⑧ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

大会担当者 公益社団法人栃木県サッカー協会

フットサル委員長 宮川 進

Tel 090-3318-6844

E-mail xxsqg509@yahoo.co.jp